

パブコメ集計結果(革新的タンパク質・細胞解析研究イニシアティブ(革新タンパク))

1. 総数: 22 件

2. 賛否について:

○賛成:	17 件
○賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの:	3件
○反対:	2件
計	22 件

(賛否の考え方)

- ・主旨に賛成の文意を含むものは全て賛成に判定。
- ・「賛成だが施策の改善見直しの意見のあるもの」は基本的には賛成だが、施策の実施にあたっての改善、見直し方策について記述されているものを集計。

(参考)

①賛成

- ・ 10 年後、50 年後の科学技術における我が国の国際競争力を考慮すると、本プロジェクトに対して予算削減を断行する事は妥当とは言えない。
- ・ 強く推進すべきである。
- ・ ターゲットタンパク研究プログラムは、行政刷新会議事業仕分けでの議論に象徴されるように、2006 年度に終了したタンパク 3000 プロジェクトに対するマイナスイメージを負わされているが、欧米諸国と競い合っている我が国のタンパク研究の中核プロジェクトとして推進すべき。

②賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの

- ・ タンパク3000の後継として進んでいると理解されているが外にはあまりみえてこない。一部の研究者による主導は必要である、それだけで、単にテーマ名を変えただけで、終わってはいないだろうか？
- ・ 理化学研究所オミックス基盤研究領域の「シーケンサー利用技術開発」事業と実際の実施内容が重複しており、効率的な運用からかけ離れているので、細胞解析研究に関しては廃止すべき。

③反対

- ・ タンパク 3000 での大失策に対する総括の無いまま、本プロジェクトが進行するのは、非常に問題があると考えるので、現行のスキームは即刻中止し、計画を見直した上で再出発をすべきである。
- ・ 重要な研究であることは間違いないが、削減は致し方ないと思う。